

障害者雇用のための
マニュアル・好事例集等の
ごあんない
(令和5年度版)



独立行政法人

高齢・障害・求職者雇用支援機構

Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構では、事業主や事業主団体の方々に対し、障害者の雇入れに当たっての工夫・改善や、障害者が能力を発揮して活躍するための実践的なノウハウについてまとめたマニュアル・好事例集等の提供を行っています。

この「ごあんない」は、障害者雇用の取組に役立つマニュアル・好事例集等の概要及びその活用事例を紹介したものです。ぜひご活用下さい。

2023年4月

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
障害者雇用開発推進部雇用開発課

目次

障害者雇用に取り組む事業主の方へのお役立ちページ	
はじめての障害者雇用～事業主のためのQ&A～	2
障害者の労働安全衛生対策	
マニュアル・好事例集・啓発誌	
障害ごとの特性と配慮事項について知りたい方へ コミック版マニュアル	3
障害ごとの特性と配慮事項について知りたい方へ ガイドブック・マニュアル等①②	4
他社の取組や改善事例について知りたい方へ①②	6
障害者の在宅勤務について知りたい方へ	8
定期的に障害者雇用に関する情報の収集したい方へ(啓発誌・メールマガジン)	9
DVD	
障害者が実際に働いている様子をご覧になりたい方へ	10
聴覚障害者を雇い入れる上で、基本的な手話を学びたい方へ	11
WEBサイト	
障害者雇用の取組事例が知りたい方へ(障害者雇用事例リファレンスサービス)	12
障害者の就労を支援する機器やソフトウェアについて知りたい方へ(就労支援機器のページ)	13
障害者雇用の専門家を探したい方へ(障害者雇用支援人材ネットワークシステム)	14
在宅就業に対する支援制度や在宅勤務事例が知りたい方へ(チャレンジホームオフィス)	15
事業主の皆様へ	16

本ごあんないに掲載しているマニュアル・好事例集等は当機構ホームページでも紹介しています。以下URLから各個別ページへ簡単にアクセスできますので、ぜひご利用ください。

NIVR マニュアル 事業主 **検索**

<https://www.nivr.jeed.go.jp/manual.html>



障害者雇用に取り組む事業主の方へのお役立ちページ

ホームページコンテンツによる情報提供

当機構ホームページにて、障害者雇用に取り組む事業主の方に役立つ、以下の情報を掲載しています。

○ はじめての障害者雇用～事業主のためのQ&A～

<https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/q2k4vk000003kesx.html>

1. 障害者雇用の基礎理解 (1) 障害者雇用のステップ

Q 障害者雇用は、どのように進めたらよいですか？

A 障害者雇用を進めるためには、企業の実情に合わせて、以下のようなステップを踏んでいくとよいでしょう。

1 障害者雇用の基礎理解

障害者雇用について理解し、企業における障害者雇用を検討する

- ・障害者雇用の制度、障害特性と配慮事項、障害者就労支援機関などについて知る
- ・経営者として障害者雇用に取り組む姿勢をもち、社内研修などを行い、障害者雇用を進めていくための社内の機運を高める

2 採用計画の検討・採用の準備

障害者雇用の目的と自社の状況を踏まえた計画・準備を行う

- ・企業の障害者雇用状況を確認しつつ、障害者の採用計画(職務内容、採用人数、採用時期、労働条件等)を立てる
- ・社内支援体制を整備する

3 募集活動・採用後の支援のための準備

募集活動を行い、面接・採用の決定を経て、採用後の支援の準備を行う

- ・募集活動を行う
- ・採用面接を行い、採用を決定する
- ・職場定着のための支援の準備を行う

4 職場定着のための取組

障害者に対する職場定着のための支援を行う

- ・職場定着のための基本的な方法などを理解し実践する
- ・人材育成の視点を踏まえた支援を行う

支援機関との連携

ステップを踏んでいくにあたり、ハローワークや地域障害者職業センターなどの支援機関と連携することが効果的です。

[このページのデジタルブックを見る](#)

・障害者雇用はどのように進めればよい？
・どのような仕事をしてもらったらいい？

など、障害者雇用を進めるにあたり直面することが多い不安などに対して、具体的な方策や関連情報をQ&A形式で解説しています。

書籍版(A5サイズ)もありますので、ぜひご利用ください。

【書籍版表紙】▶

◀【ホームページ】

○ 障害者の労働安全衛生対策

https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/ca_ls/ca_ls.html

安衛活動への参加 全ての障害

改善前の状況

- ・障害者の視点に立った安全衛生活動の推進に向けて、障害のある社員が主体的に活動に参加する仕組みの整備が必要であった。
- ・障害種別が多様化する一方、安全衛生委員会の委員構成は肢体不自由の社員が中心となっていた。

改善策

1 安全衛生委員会と連動した、障害のある社員主体の安全・衛生・健康等に関する委員会活動の実施

- ・障害のある社員が主体となって活動する「安全向上委員会」「健康促進委員会」「危機管理委員会」を設置。
- ・3委員会の委員が同時に会社の安全衛生委員会の委員になり、双方の運営を連動させながら障害者の視点を活かした各種取組を実施。

委員会活動

「自分たちの職場は自分たちでつくる」

- ・障がいのある社員全員が活動に参加。
- ・業務時間中に活動。毎週水曜 17:00～17:30 (30分)
- ・各部署よりメンバーを揃い構成
- ・各委員会リーダー、サブリーダーは障がい者

障害ごとに配慮した職場における安全衛生に関する様々な対策を紹介しています。

ケースブック(A5サイズ)としても取りまとめていますので、ぜひご利用ください。(P6参照)

【ケースブック表紙】▶

◀【ホームページ】

○ 障害ごとの特性と配慮事項について知りたい方へ【コミック版マニュアル】

	<p>【コミック版1 視覚障害者と働く】 https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/manual/emp_ls_comic01.html</p> <p>視覚障害に関する基礎知識、就労支援機器や支援制度の活用例、職場での具体的な支援方法などを盛り込みながら雇入れと職場定着に必要な雇用管理の手法等について、コミック形式で紹介したマニュアル</p>
	<p>【コミック版2 知的障害者と働く】 https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/manual/emp_ls_comic02.html</p> <p>知的障害に関する基礎知識、職場で起こりやすいトラブルや日常生活上の指導・配慮点、能力開発等について、コミック形式で紹介したマニュアル</p>
	<p>【コミック版3 聴覚障害者と働く】 https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/manual/emp_ls_comic03.html</p> <p>聴覚障害の特性や雇用管理全般に関するノウハウ等をコミック形式で紹介したマニュアル</p>
	<p>【コミック版4 精神障害者と働く】 https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/manual/emp_ls_comic04.html</p> <p>統合失調症やうつ病、てんかんなど精神障害の特性に配慮した雇用管理について、職場での対応や支援機関との連携など事例をまじえてコミック形式で紹介したマニュアル</p>
	<p>【コミック版5 発達障害者と働く】 https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/manual/emp_ls_comic05.html</p> <p>発達障害の特性や、わかりやすい作業指示の出し方、コミュニケーション上の留意事項など雇用管理上のノウハウについて、コミック形式で紹介したマニュアル</p>
	<p>【コミック版6 高次脳機能障害者と働く】 https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/manual/emp_ls_comic06.html</p> <p>高次脳機能障害に関する基礎知識、支援機関の活用例、職場での具体的な支援方法などを盛り込みながら、雇入れと職場復帰に必要な雇用管理の手法等について、コミック形式で紹介したマニュアル</p>

<活用事例>

「コミック版4 精神障害者と働く」

精神障害者を初めて雇用するに当たり、受入先の従業員の不安軽減を図るための勉強会資料として活用し、大変役に立った。

○ 障害ごとの特性と配慮事項について知りたい方へ〔ガイドブック・マニュアル等①〕

	<p>【精神障害のある社員が安定して長く働くために】 WEBからのダウンロードのみ https://www.jeed.go.jp/disability/data/casebook/ex_ls/ex_research.html</p>
	<p>中小企業を対象にしたアンケートとヒアリング調査を踏まえて、中小企業における精神障害者の雇入れや雇用継続のための工夫や配慮事項についてとりまとめたQ & A集</p>
	<p>【聴覚障害者の職場定着推進マニュアル】 https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/manual/ocp_outline.html</p>
	<p>聴覚障害の特性や雇用管理全般に関するノウハウを課題別に解説するとともに、職場で役立つ手話をイラスト入りで分かりやすく紹介したマニュアル</p>
	<p>【知的障害者の職場定着推進マニュアル】 https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/manual/ocp_outline.html</p>
	<p>知的障害の特性や職場での配慮事項及び職場で起こりやすい課題への対処方法、実際の企業の取組事例等を解説・紹介したマニュアル</p>
	<p>【視覚障害者の職場定着推進マニュアル】 https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/manual/ocp_outline.html</p>
	<p>視覚障害の特性や職場における配慮事項、実際の企業の取組事例等を解説・紹介したマニュアル</p>
	<p>【視覚障害者の雇用事例集～支援機関を活用して職域拡大に取り組む～】 https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/ca_ls/casestudy_sonota_01.html</p>
	<p>事業主が支援機関と連携して「あんま・鍼・灸・マッサージ」以外の職域拡大を目指し、「ヘルスキーパー」「事務的職業」等新しい職域の事例を紹介。視覚障害者の雇用や職場復帰のプロセスごとに受けられる支援内容を解説したマニュアル</p>
	<p>【H I Vによる免疫機能障害者の雇用促進】 https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/manual/emp_outline.html</p>
	<p>通院負担を軽減し就業可能性を高める最新の治療法や、H I V感染者が抱える不安・ストレスを軽減するための雇用管理のポイント、実際の雇用事例等を紹介したマニュアル</p>
<p>＜活用事例＞ 「聴覚障害者の職場定着推進マニュアル」 初めて聴覚障害者を雇用するにあたり、人事担当及び受け入れ部署の管理者に対する説明資料として提示した。職場で用いられる手話について図を用いて説明があり、受け入れ後のコミュニケーション方法をイメージすることができた。</p>	

○ 障害ごとの特性と配慮事項について知りたい方へ〔ガイドブック・マニュアル等②〕

	<p>No.71【精神障害者雇用管理ガイドブック】 https://www.nivr.jeed.go.jp/research/kyouzai/kyouzai71.html</p> <p>新規雇用時や職場復帰時における配慮や工夫、疾患の特徴と留意すべきポイント、企業の雇用事例等についてまとめ、精神障害者の雇用管理ノウハウをわかりやすく紹介したガイドブック ※2012年2月に刊行された同ガイドブックを2021年3月に改訂</p>
	<p>No.65【発達障害特性と精神障害が併存する人の就労支援のポイント】 https://www.nivr.jeed.go.jp/research/kyouzai/kyouzai65.html</p> <p>発達障害に精神障害が併存する人や、精神障害があり発達障害の特性がうかがえる人の就労支援におけるポイントをまとめたリーフレット</p>
	<p>No.70【難病のある人の職業リハビリテーションハンドブックQ&A】 https://www.nivr.jeed.go.jp/research/kyouzai/kyouzai70.html</p> <p>難病のある人や難病のある人を雇用する事業主の多様かつ個別的な支援ニーズに応じるために、支援機関・支援制度や、就職・職場定着、職場復帰支援のポイント等をQ&A形式でまとめた障害者雇用支援の専門支援者向けのハンドブック</p>
	<p>No.56【難病のある人の雇用管理マニュアル】 https://www.nivr.jeed.go.jp/research/kyouzai/kyouzai56.html</p> <p>「難病」を正しく理解していただくために必要な情報、具体的な募集・採用の方法、就職後の雇用管理に必要な情報などをまとめ、難病のある人を職場で応援するポイントを示したマニュアル</p>
	<p>No.62【目が見えなくなってきた従業員の雇用継続のために（企業の人事担当者、管理者の皆さまへ）】 https://www.nivr.jeed.go.jp/research/kyouzai/kyouzai62.html</p> <p>重い眼疾患の罹患・進行により、在職中に視力や視野の障害が現れた社員に対する事業主、産業保健スタッフ等の対応のポイントをわかりやすくまとめたリーフレット</p>
	<p>No.74【障害者雇用のためのサポートツール】 https://www.nivr.jeed.go.jp/research/kyouzai/kyouzai74.html</p> <p>これから障害者雇用に取り組む事業主や既に取り組んでいる事業主に、障害者雇用を円滑に進めるためのヒントにしていただけるよう、障害者雇用のための取組チェックポイントをまとめたリーフレット</p>

◆ 本項のお問い合わせ

(独)高年齢・障害・求職者雇用支援機構 研究企画部 企画調整室

電話：043-297-9067

FAX：043-297-9057



○ 他社の取組や改善事例について知りたい方へ①



障害者の労働安全衛生
対策ケースブック
(令和3年度発行)

【障害者雇用の事例紹介】

https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/ca_ls/ca_ls.html

障害者の雇用管理や雇用形態、職場環境、職域開発などについて事業所が創意・工夫して実践している取組を、テーマ別にとりまとめた紹介した事例集

- 障害者の労働安全衛生対策ケースブック（令和3年度発行）
※ 当機構ホームページにもコンテンツを掲載しています。（P 2 参照）
- 中高年齢層の障害のある方の雇用継続に取り組んだ職場改善好事例集
- 精神障害・発達障害のある方の雇用促進・キャリアアップに取り組んだ職場改善好事例集
- 身体障害、難病のある方などの雇用促進・職場定着に取り組んだ職場改善好事例集
- 中小企業等における精神障害者や発達障害者の職場改善好事例集
- 就職困難性の高い障害者のための職場改善好事例集
- 支援機関の活用や企業内における専門人材の育成等による精神障害者の職場改善好事例集
- 精神障害者のための職域拡大及び職場定着に関する職場改善好事例集
- 障害者のキャリアアップや加齢に伴う問題への対応に関する職場改善好事例集
- 発達障害者のための職場改善好事例集
- 上肢に障害を有する肢体不自由者のための職場改善好事例集
- 聴覚障害者のための職場改善に関する好事例集
- 知的障害者のための職場改善に関する好事例集
- 内部障害者のための職場改善に関する好事例集
- 肢体不自由者のための職場改善に関する好事例集

<活用事例>

「中高年齢層の障害のある方の雇用継続に取り組んだ職場改善好事例集」

従業員が病気や加齢により従来の仕事が困難になった際に活用した。事業所内で検討できる制度や資料、外部機関との連携に関する取り組みについて事業所全体での理解度が上がった。

特に障害者雇用を主に担当する部門での雇用管理の方法について紹介されており、社内で共有していきたい。

○ 他社の取組や改善事例について知りたい方へ②

	<p>【障害者の職場定着と戦力化 ～障害者雇用が進んでいない業種における雇用事例～】 https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/employment_casebook.html</p>
<p>障害者雇用が進んでいない業種に着目し、主に中小企業における障害者の職場定着と戦力化に取り組んでいる14事例を掲載。企業トップが語る障害者雇用のメリット、職場定着のポイントなどを紹介。</p>	

	<p>【障害者雇用が進んでいない業種における雇用事例】 https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/amarisusunnndeinai.html</p>
<p>障害者雇用が進んでいない10業種の中小企業において障害者雇用に取り組んでいる15社の雇用事例を掲載。経営者の声、障害者の職務内容や工夫のほか、経営者の思いや経営上のメリットなどを紹介。</p>	

<p><活用事例> 「障害者の職場定着と戦力化 ～障害者雇用が進んでいない業種における雇用事例～」 他社の具体的な取り組みを聞く機会はなかなかないので、問題点や担当者の声など参考になる情報がたくさん含まれていた。今後、障害者を新規雇用する際の参考としたい。</p>

【参考】

	<p>【障害者職業生活相談員資格認定講習テキスト】 https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/guidebook/koshu_text.html</p>
<p>障害者雇用の理念・現状、障害者雇用に関する法制度から障害別の特徴と雇用上の配慮点まで、障害者雇用に関する基本事項をまとめたテキスト</p>	
<p>※ 本テキストは認定講習受講者に配付するもので、受講者以外への配付は行っていませんのでご了承ください。ご入用の方は上記URLからダウンロード願います。</p>	

WEBからの
ダウンロードのみ

○ 障害者の在宅勤務について知りたい方へ

	<p>【障害者の在宅雇用事例集～就職支援ノウハウを活用して～】 https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/ca_ls/zaitaku_jirei.html</p> <p>在宅雇用に関して、支援団体、企業及び在宅雇用者それぞれの活動や就業の実態、工夫、努力について取材に基づきまとめた5事例を掲載した事例集</p>	<p>WEBからのダウンロードのみ</p>
	<p>【障害者の在宅勤務・在宅就業ケーススタディ～20の多様な働き方～】 https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/ca_ls/zaitaku_casestudy20.html</p> <p>企業に雇用されて在宅勤務を行う14事例と請負により在宅就業を行う6事例について、支援団体が企業、本人に対してどのような支援を行ったかとりまとめるとともに、在宅勤務・在宅就業を進める上でポイントをわかりやすく紹介した事例集</p>	
	<p>【障害者の在宅就業 事例集】 https://www.challenge.jeed.go.jp/exp/jirei01.html#jirei3</p> <p>在宅雇用実績のある企業や、在宅就業を支援する団体の活動状況を取りまとめた事例集</p>	
	<p>【在宅勤務障害者雇用管理マニュアル 障害をもつ人を在宅勤務の形態で雇用する場合に】 https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/manual/ocp_outline.html</p> <p>在宅勤務方式による障害者雇用を検討している事業主向けに、日本及び海外における障害者の在宅勤務の現状や、実際の雇用管理の方法、在宅勤務のための終了支援機器や作業環境への配慮事項等を解説・紹介したマニュアル</p>	
	<p>【障害者の在宅就業を促進するために 障害者の在宅就業支援者のためのサポートマニュアル】</p> <p>障害者の在宅就業に対する支援を検討している、または、その改善を図ろうとしている事業主や支援団体向けに、実際の取組事例を中心に在宅就業の形態や支援策等を解説・紹介したマニュアル</p>	<p>冊子の送付のみ</p>

<活用事例>

「障害者の在宅勤務・在宅就業ケーススタディ～20の多様な働き方～」

在宅勤務を検討していた事業主、身体障害者にマニュアルを提供。在宅勤務を進める上でのプロセスが示されており、事業主が整備すべき作業環境の具体的内容や在宅勤務で職務を遂行する際の障害者に必要な具体的なスキルがわかり、事前準備や採用活動がスムーズに進んだ。

※ 在宅就業に対する支援制度や在宅勤務事例についてのWEBサイト（P15）もご覧ください。

○ 定期的に障害者雇用に関する情報を収集したい方へ〔啓発誌・メールマガジン〕

働く広場

<https://www.jeed.go.jp/disability/data/works/index.html>

最新の雇用事例を中心に、身近な障害者雇用問題を取り上げた事業主の方向けの啓発誌を毎月発行しています。当機構ホームページでバックナンバーを公開中のほか、事業主の方を対象に定期送付も行っています。



～掲載しているコーナーの一部をご紹介します～

- 職場ルポ
障害者雇用に先駆的・積極的に取り組んでいる企業の現場、支援機関の取組みの事例を紹介するコーナー
- クローズアップ
障害者雇用に関する事柄や諸問題について特定のテーマを設け、有識者の執筆・取材などによる記事を掲載する連載企画
- グラビア
企業等で活躍する障害者を写真とレポートで紹介するコーナー
- 編集委員が行く
本誌編集委員による専門性を活かした取材記事

メールマガジン

<https://www.jeed.go.jp/general/merumaga/index.html>

当機構では、全国の施設で実施する高齢者や障害者の雇用支援、従業員の人材育成（職業能力開発）に関するタイムリーな情報をメールマガジンでお知らせしています。無料でご利用いただけますので、ぜひご利用ください。ご登録は、パソコン、スマートフォンからお願いいたします。

- ◆ 本項のお問い合わせ、「働く広場」定期購読・送付の申込み先
(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構 企画部 情報公開広報課
電話：043-213-6216 FAX：043-213-6556



▲ 啓発誌「働く広場」

▼ メールマガジン



○ 障害者が実際に働いている様子をご覧になりたい方へ

障害者雇用のためのDVD

<https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/dvd/index.html>

貸出の詳細はこちらのURLからご確認ください。

障害者雇用を積極的に進めている企業の取組や、生き活きと働く障害者の様子、企業や障害者を支える家族や支援者の姿を映像で紹介するとともに、企業担当者のインタビュー等を通じて、職域開発や雇用管理等に関するさまざまなノウハウをわかりやすく解説しています。

- みんな輝く職場へ～事例から学ぶ合理的配慮の提供～
<https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/gouritekihairyo.html>（動画掲載あり）
- とともに働く職場へ～事例から学ぶ発達障害者雇用のポイント～
https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/h28_dvd01.html（動画掲載あり）
- とともに働く職場へ～事例から学ぶ精神障害者雇用のポイント～
https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/h27_dvd01.html（動画掲載あり）
- 理解する心、支えあう職場～精神障害者雇用への道～
- いつまでも輝いていたいから～聴覚障害者を活かす中小企業の挑戦～
- ひとりひとりを大切に～知的障害者の可能性をひろげる中小企業～
- 障害者雇用の新たな可能性～視覚障害者のチカラを発見しましょう～
- とともに積み重ねよう 障害者雇用のステップ～肢体不自由者の雇用をすすめるために～
- はじめてみませんか？障害者雇用



<活用事例>

「とともに働く職場へ～事例から学ぶ精神障害者雇用のポイント～」

障害特性の理解や、とともに働く気持ち、貴重な戦力として人材を活かす姿勢が大切であることがわかり、今後の職場環境づくりの参考になった。





一人ひとりが輝く職場づくり ～障害者職業生活相談員の役割～

<https://www.jeed.go.jp/disability/employer/employer04/jirei.html>

企業で働く障害者の相談・支援を行う障害者職業生活相談員が、職場定着に向けて取り組んだ事例や、社内のコミュニケーションの充実と雇用環境の整備を図った事例などを紹介したDVD（動画掲載あり）

○ 聴覚障害者を雇い入れる上で、基本的な手話を学びたい方へ

	<p>職場で役立つ新しい手話DVD（解説集付き、無料配付） https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/dvd/h17_dvd02.html</p> <p>職場で頻繁に使われる用語手話及び会話例を紹介するとともに、音声・字幕切替等の機能を付加した学習用DVD</p>
---	---

	<p>金融・IT関連用語手話DVD（解説集付き、無料配付） https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/dvd/dvd02.html</p> <p>金融用語手話65語、IT関連用語手話139語、これらを使用した会話例10例を紹介するとともに、音声・字幕切替等の機能を付加した学習用DVD</p>
---	---

<活用事例>

「職場で役立つ新しい手話DVD」

聴覚障害者を雇用しており、職場内でコミュニケーションをスムーズにするために手話サークルを立ち上げ、サークルで学習する際の教材として役立てた。

○ 障害者雇用の取組事例が知りたい方へ

障害者雇用事例リファレンスサービス

<https://www.ref.jeed.go.jp/>

J E E D リファレンス

検索



障害者雇用について、創意・工夫を行い積極的に取り組んでいる事業所の事例（モデル事例）や合理的配慮の提供に関する事例について、ホームページで紹介しています。
業種や障害、指定するキーワード等によって障害者雇用事例を検索できます。

「モデル事例」又は「合理的配慮事例」を選択します。

業種別や障害種類別、事業所規模別などで事例を検索することができます。

<活用事例>

「モデル事例」

障害者雇用の実例や募集に至るまでの経緯を知ることができた。
雇用後の障害者の担当業務を写真でみることができ参考になった。

○ 障害者の就労を支援する機器やソフトウェアについて知りたい方へ

就労支援機器のページ

<https://www.kiki.jeed.go.jp/>

就労支援機器のページ

検索



障害者の就労を容易にするための支援機器について、インターネットで情報提供しています。一部の機器については、障害者を雇用している、または雇用しようとしている事業主等に対して無料で貸出しを行っています。また、中央障害者雇用情報センターでは就労支援機器の一部を展示するとともに、就労支援機器の導入や活用に関しての相談を行っています。

貸出し申請書類	ワード形式 (56KB)	PDF形式 (204KB)
貸出し申請書類の記入例	ワード形式 (65KB)	PDF形式 (229KB)
貸出し変更申請書類	ワード形式 (31KB)	PDF形式 (82KB)

就労支援機器の貸出制度を紹介しています。

さまざまな就労支援機器について、障害種別、用途別に検索できます。

<活用事例>

「就労支援機器の貸出し」

雇用している視覚障害者のために「拡大読書器」（書類の文字等をモニターに大きく映し出す機器）を導入するに当たって、同じ視覚障害でも見え方に個人差があることから、就労支援機器の貸出し制度を利用し、実際の機器で使い勝手を確認した上で、購入に至った。

◆ 就労支援機器の導入・貸出について

(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 中央障害者雇用情報センター

電話：03-5638-2792 FAX：03-5638-2282

○ 障害者雇用の専門家を探したい方へ

障害者雇用支援人材ネットワークシステム

<https://shienjinzai.jeed.go.jp/>

J E E D 支援人材

検索



障害者雇用に関し、労務管理、医療、建築など様々な分野の専門家「障害者雇用管理サポーター」が、企業の皆様のご相談に応じ、支援を行っています。
特例子会社の設立ノウハウが知りたい、通院等への配慮を含めた健康管理について確認したい、事業所内の設備改修について相談したいといった課題に応じて、その分野の「障害者雇用管理サポーター」の支援を受けることができます。

サポーター検索

TOP > サポーター検索

障害者雇用に詳しい「障害者雇用管理サポーター」を地域や専門分野から検索できます。

フリーワード検索

※利用規約にご確認後、ボックスをクリックし、チェックマークを入れてください。

フリーワードで検索する

検索

・資格・免許の例
障害者職業生活相談員、産業カウンセラー、サービス管理責任者、衛生管理者、介護支援専門員、社会福祉士、臨床心理士、キャリアコンサルティング技能士、介護福祉士、行政書士、看護師

検索条件

資格・免許から探す

※複数選択可能 (チェックボックスにない資格・免許は、フリーワードで検索してください。)

<input type="checkbox"/> 医師	<input type="checkbox"/> 建築士	<input type="checkbox"/> 手話通訳士
<input type="checkbox"/> キャリアコンサルタント	<input type="checkbox"/> 精神保健福祉士	<input type="checkbox"/> 社会福祉士
<input type="checkbox"/> 社会保険労務士	<input type="checkbox"/> 職場適応援助者 (ジョブコーチ)	<input type="checkbox"/> 公認心理師
<input type="checkbox"/> 歩行訓練士	<input type="checkbox"/> 弁護士	

専門支援分野から探す

※複数選択可能

<input type="checkbox"/> 職務・配置	<input type="checkbox"/> 教育・能力開発	<input type="checkbox"/> 福利厚生・安全・健康管理
<input type="checkbox"/> 企業内教育・人的環境整備	<input type="checkbox"/> 作業環境・設備改善	<input type="checkbox"/> 補助員の活用
<input type="checkbox"/> 作業手順の改善	<input type="checkbox"/> 合理的配慮の提供	<input type="checkbox"/> 特例子会社等設立・運営
<input type="checkbox"/> 事業所見学	<input type="checkbox"/> その他	

障害者種別から探す

※複数選択可能

<input type="checkbox"/> 視覚	<input type="checkbox"/> 聴覚・言語	<input type="checkbox"/> 肢体不自由	<input type="checkbox"/> 内部	<input type="checkbox"/> 知的
<input type="checkbox"/> 精神	<input type="checkbox"/> 発達	<input type="checkbox"/> 高次脳機能	<input type="checkbox"/> 難病	<input type="checkbox"/> その他

地域の障害者雇用のサポーターを検索できます

サポーター検索へ

サポーターとは

資格・免許、専門分野などの条件を指定して検索することができます。

<活用事例>

「障害者の職場定着に向けて、障害者雇用管理サポーターが講師となり職員向けの講義を実施」

視覚障害者を初めて雇用してから1か月が経過し、移動支援などに関してどのように対応すればよいのかわからないため、障害者雇用管理サポーターが講師となり職員向けの講義を実施、事業主から視覚障害に関しての理解が深まったと評価を得た。

◆ 障害者雇用管理サポーターに関する相談について

(独)高齡・障害・求職者雇用支援機構 中央障害者雇用情報センター

電話：03-5638-2792 FAX：03-5638-2282

○ 在宅就業に対する支援制度や在宅勤務事例を知りたい方へ

チャレンジホームオフィス

<https://www.challenge.jeed.go.jp/>

J E E D チャレンジ

検索



障害者の在宅就業を促進するために、在宅就業に対する支援制度や在宅勤務事例について情報提供しています。

障害のある方の雇用事例を紹介しています。また、各社の事例紹介ページでは、在宅勤務者の業務内容や雇用管理方法、本人からのメッセージなどを掲載しています。

障害者の在宅就業支援ホームページ > 本文 > ウェブアクセシビリティについて > サイトマップ

チャレンジ ホームオフィス 文字サイズ変更 小 中 大 背景色変更 白 青 黒

ホーム 在宅就業の知識 在宅就業を支援する団体・機関 在宅就業の事例 機構発行の資料集 お問い合わせ

IT技術の飛躍的発達と高速通信網の整備により、職場環境や業務形態にも大きな変化をもたらしました。その結果会社だけでなく、自宅やその他の場所でも業務を行うことができるようになり、通勤困難な障害者の方にも在宅での就業が可能になりました。本「チャレンジホームオフィス」はこれらの方々の就業の機会を促進するために、企業および就業希望の障害者の方に支援情報を提供します。

(注) 本「チャレンジホームオフィス」では「在宅就業」を、雇用・非雇用（請負）を含めた就業形態を表す語句として使用しています。

在宅就業の知識
在宅雇用について障害者の方や、企業の方からのよくある質問をご紹介します。

在宅就業を支援する団体・機関
在宅雇用の相談や人材発掘、IT技術研修を実施している団体をご紹介します。

在宅就業の事例
在宅雇用を進める際に、企業としてどのような工夫をすればいいのか、実際に在宅雇用を行っている企業の事例をご紹介します。

機構発行の資料集
当機構が作成した在宅就業に関する事例集をご覧ください。

<活用事例>

「在宅就業の事例」

在宅就業での障害者雇用を今後検討しているが、既に在宅就業を進めている事業所と障害者双方の意見を読むことができ大変参考になった。

※ 在宅勤務に関するマニュアル・好事例集（P8）もご覧ください。

【事業主のみなさまへ】

● ご希望の方に資料等を無料でお送りします

ご希望の資料等を無料でお送りします。下記「送付担当部署及びお問い合わせ先」までご請求ください。ただし、在庫状況により送付が困難な場合や部数調整をお願いする場合がございます。

その他ご不明点については障害者雇用開発推進部 雇用開発課（下記お問い合わせ先の1）へご連絡ください。

● アンケートへのご協力をお願いします

資料等をご覧になった方々のご意見等を踏まえ、今後の改善に役立てたいと思いますので、アンケートへの回答についてご協力をお願いします。

◆ 次のページは、ホームページ（WEBサイト）にアンケートを設置しています。

○（P2参照）障害者雇用に取り組む事業主の方へのお役立ちページ

◇ はじめての障害者雇用～事業主のためのQ&A～

◇ 障害者の労働安全衛生対策

○（P12参照）障害者雇用事例リファレンスサービス

○（P13参照）就労支援機器のページ

○（P14参照）障害者雇用支援人材ネットワークシステム

○（P15参照）チャレンジホームオフィス

◆ お送りする冊子にはアンケート用紙を同封していますので、ご回答（FAXによる返信）をお願いします。

送付担当部署及びお問い合わせ先

1. マニュアル・好事例集・DVD（P3～P11掲載分。ただし、P5とP9は除く）

障害者雇用開発推進部 雇用開発課（電話：043-297-9513/FAX：043-297-9547）

2. ガイドブック・マニュアル（P5掲載分）

研究企画部 企画調整室（電話：043-297-9067/FAX：043-297-9057）

3. 啓発誌「働く広場」・メールマガジン（P9掲載分）

企画部 情報公開公報課（電話：043-213-6216/FAX：043-213-6556）

4. 就労支援機器、障害者雇用管理サポーター

中央障害者雇用情報センター（電話：03-5638-2792/FAX：03-5638-2282）

【住所】 ・ 1及び2：〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-3
・ 3：〒261-8558 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2
・ 4：〒130-0022 東京都墨田区江東橋2-19-12
ハローワーク墨田 5階